平成30年度 山口県コンクリート診断士会 例会のご案内

主催:山口県コンクリート診断士会

共催: (一社) コンクリートメンテナンス協会

コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム コンクリート構造物の健康寿命を考える

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚くお礼申し上げます。さて、山口県コンクリート診断士会は、例年のように(一社)コンクリートメンテナンス協会との連携によって「コンクリート構造物の健康寿命を考える」をテーマに、「コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム」を開催します。本年度のフォーラムでは、予防保全と事後保全の双方の観点に立ち、コンクリート構造物の健康寿命を延ばすための維持管理の考え方に関する基本概念、そして適切な調査・診断と適切な補修・補強に関する各種維持管理技術を紹介します。

わが国のコンクリート構造物は確実に劣化が進み、直ちに対策が必要なものも少なくありません。それらに対して適切な調査・診断・補修設計・補修工事を行うことは急務であり、維持管理に関わる技術者の責務です。しかし、従来の事後保全的な対応を続けると、将来的に莫大な費用が必要になることも議論されています。一方、将来的な維持管理のあり方に予防保全の考え方を導入することにより、想定される費用は大幅に減額できるとも言われるようになりました。

2018 フォーラムでは、産学官の講師陣として、国土交通省から「国土交通行政の最新動向と政策」について、学術分野からは「健康寿命を延ばすための最新の考え方」について、産業分野からは最新の調査・診断、補修、補強技術について解説を頂きます。

今年も、コンクリート構造物の維持管理業務に携わる技術者の光明になる内容を提供できるよう努めます。

開催日時 : 2018年5月2日(水曜日) 10:00~16:30(※開場受付9:30)

会 場 : 山口県産業技術センター 多目的ホール http:www.iti-yamaguchi.or.jp/

山口県宇部市あすとぴあ四丁目1番1号

定 員 :100名 定員になり次第締め切らせていただきます。

申し込み先:山口県コンクリート診断士会事務局(常盤地下工業㈱内)

TEL 0836-2291-7809 FAX 0836-62-5301

担当窓口:瀬原洋一

申し込み方法:メール, Web サイト

メール: jim@imainte.net

Web サイト: http://www.imainte.net/ycd/ (山口県コンクリート診断士会を検索)

または : http://www.j-cma.jp/ (一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会)

スケジュール

9:30 開場

10:00~10:10 開会の挨拶

10:10~11:10 第一部 国土交通省中国地方整備局 道路保全企画官

藤原 浩幸 氏

演題 「社会資本のメンテナンスに関する取り組み」

11:10~11:20 --- 休 憩 ---

11:20~12:20 第二部 近未来コンクリート研究会代表

工学博士 十河 茂幸 先生

演題 「長寿命化のための点検要領について」

12:20~13:10 - - - 休 憩 - - -

13:10~14:25 第三部 九州産業大学建築都市工学部都市デザイン工学科 教授

工学博士 松尾栄治先生

演題 「誰でもわかるコンクリートの劣化メカニズム」

14:25~14:35 - - - 体 憩 - - -

14:35~16:20 第四部 (一社)コンクリートメンテナンス協会技術委員長

工学博士 江良和徳氏

演題 「亜硝酸リチウム技術と健康寿命」

16:20~16:30 閉会の挨拶



氏名	十河 茂幸 (そごう しげゆき)
所属	近未来コンクリート研究会 代表
学会関係	【土木学会】
	コンクリート標準示方書改訂委員会 2007 年版 幹事 吉田賞選考委員
	土木学会技術者資格認定委員会主査、土木学会全国大会委員会委員長などを歴任
	【日本コンクリート工学会】
	コンクリート基本技術調査委員会委員長、JCI 規準委員会委員長
	コンクリート構造物の耐久性向上のためのブリーディング制御に関する研究委員
	会委員長 以上活動中
	東日本大震災特別委員会 材料施工小委員会 委員長 コンクリートの収縮問題検討
	委員会 委員長
	ほか多くの委員会の委員長、副委員長、幹事、委員を歴任
賞	セメントコンクリート論文賞(2回)
	日本コンクリート工学協会功労賞
専門分野	コンクリートの製造システムに関する研究、コンクリート構造物の施工技術に関する
	研究、コンクリートの耐久性向上技術に関する研究、コンクリート構造物の維持管理
	技術に関する研究
著書	コンクリートのひび割れがわかる本(セメントジャーナル社)
	コンクリート診断士試験合格指南(日経コンストラクション)
	コンクリート診断士試験重要キーワード 100(日経コンストラクション)
	コンクリート名人養成講座(日経 BP 社)
	ほか多数
演題	長寿命化のための点検要領について



氏名	松尾 栄治
所属	九州産業大学 建築都市工学部 都市デザイン工学科 教授
資格	博士 (工学), 技術士
専門分野	土木材料・施工・建設マネジメント、 コンクリート構造工学
特許関係	発泡樹脂細骨材を使用した曲げ応力を受ける鉄筋コンクリート部材
	単独 2011 年 9 月 30 日 特許第 4830113 号
賞	学術研究功績賞 共同 2015 年 4 月 24 日
	九州産業大学 豊福俊泰,白川敏夫,細川土佐男,松尾栄治,永松武則
所属学会	土木学会、日本コンクリート工学会、九州橋梁・構造工学研究会、
	日本建築学会、日本材料学会
演題	誰でもわかるコンクリートの劣化メカニズム



氏名	江良 和徳(えら かずのり)	
所属	コンクリートメンテナンス協会	
	極東興和(株)営業本部補修部補修技術課	
事業内容	コンクリート構造物の調査,診断,補修,補強業務	
	亜硝酸リチウム関連技術に関する研究開発	
資格	博士(工学),技術士(総合技術管理部門,建設部門)コンクリート診断士,コンクリ	
	ート構造診断士,一級土木施工監理技士,プレストレストコンクリート技士,コンクリ	
	ート技士, ほか	
所属学会	土木学会、日本材料学会、日本コンクリート工学会、プレストレストコンクリート工	
	学会	
賞	平成 21 年度 日本材料学会 論文賞	
	平成 22 年度 日本材料学会 技術賞	
その他	平成 18 年度より京都大学大学院の宮川豊章教授ご指導の下でリチウムイオン内部圧	
	入工をテーマとした研究を行い,平成22年3月に博士(工学)の学位を取得。	
演題	亜硝酸リチウム補修技術と健康寿命	

	ームに記入し、メールまたはファックスにて送信してくだ ロンクリート診断士会平成 30 年度例会(5 月 2 日開催)	とし
※ なお、この個人情報は、	、本行事の参加申込み以外には使用しません。	

山口県コンクリート診断士会 例会参加申込書

山口県コンクリート診断士会 事務局 宛

山口県コンクリート診断士会例会(5月2日)に参加します。

氏 名	
勤務先	
郵便番号	_
電話番号	
Email(半角)	
会員種別	正 会 員 ・ 専門会員 ・ 一般会員 ・ 非 会 員

問合せ先: 〒759-0132 宇部市大字山中 700-10

山口県コンクリート診断士会 事務局 (常盤地下工業㈱) 内 瀬原 洋一)